

地域社会のために、ひたむきに。
次の100年のために、着実に。



さはら 充 恭

発行所 〒448-8651 刈谷市豊田町1丁目1番地 トヨタ紡織労組内

1) 4度目の当選をさせて頂きました。ご支援頂いた皆様にご恩返しができるよう、引き続き全力で活動してまいります。



	男性有権者数(人)	女性有権者数(人)	有権者計(人)
R5(今回)	62,821	57,606	120,427
R1(前回)	62,565	56,787	119,352
差	256	819	1,075

	男性投票率(%)	女性投票率(%)	投票率計(%)
R5(今回)	49.50	48.25	48.91
R1(前回)	51.45	50.20	50.85
差	-1.95	-1.95	-1.94

トヨタ系議員6名の選挙結果

順位	得票数	氏名	年齢	当選回数	勤務先
1	3,304	深谷英貴	53	2	(株)豊田自動織機
2	3,154	伊藤愛恵	39	1	(株)デンソー
4	2,450	中嶋祥元	60	4	(株)アイシン
6	2,384	佐原充恭	57	4	トヨタ紡織(株)
11	1,827	佐々木隆教	55	1	(株)デンソー
19	1,575	鈴木定晴	58	1	トヨタ車体(株)

7/2に執行された刈谷市議選では、多くの皆様にお支え頂き、4回目の当選をさせて頂きました。政策「次の100年のまちづくり、人づくり」を更に加速してまいります。すなわち、「未来が見通せるまちづくり」であります。

近年、想定外の事態が繰り返し発生し、その都度、皆様の生活が不安定化しましたが、常に「未来が見通せるまちづくり」を進めていけば、その不安が払しょくされ、「刈谷に住んでいれば大丈夫だろう。」と思えるはずです。

激しい変化にもびくともしない、力強くやさしい刈谷づくりを進めてまいります。引き続きのご指導ご鞭撻、ご支援を心よりお願い申し上げます。



2) 新生「市民クラブ」が始動しました。

7/28から4期目の任期が始まり、トヨタ系企業(紡織、センサー、アイシン、織機、車体)選出議員で構成する会派「市民クラブ」も、6名中3名のメンバーが新人に交代しました。

会派とは、同じ考えや政策を持つ議員が結成するグループで、私達は長年、トヨタグループで行動を共にしています。新人の皆さんのフレッシュな感性を活かしながら、力をあわせて、刈谷の未来づくりを提言してまいります。



3) 市政トピックス～刈谷市と(株)アイシンさんによる実証実験が行われます。

①地域の移動支援「チョイソコ」の実証実験が行われます。

(株)アイシンさんが展開しているデマンド型乗り合い送迎サービス「チョイソコ」を活用した実証実験が行われる予定です。

これは、路線を固定せず、利用者の予約に合わせて運行する交通システムで、公共交通のカバー率が低い地域内の移動支援として有効な手法です。実証実験の開始時期、運航日、料金体系、利用方法等の詳細は、11月頃に公表される予定です。詳細は都市交通課(☎0566-95-0004)までお問い合わせください。



②放課後児童クラブ向け「めしクルーKids刈谷」の実証実験が行われます。

(株)アイシンさんが展開しているフードデリバリーサービス「めしクルー」の仕組みを活用し、市内の放課後児童クラブに昼食のお弁当を配達する「めしクルーKids刈谷」の実証実験が行われます。

夏休み期間中の放課後児童クラブは昼食の提供がなく、お弁当を持参する必要がありますが、申込に応じてお弁当を配達する事により、子育て世帯の負担軽減をはかります。実証対象は日高及び小高原児童クラブです。詳細は企画政策課(☎0566-95-0003)までお問い合わせください。



4) 6月定例会トピックス

①監査委員(優れた識見を有する者)が選任されました。

(株)豊田自動織機の常勤監査役 渡部亨氏が選任されました。



②刈谷市手話言語条例が制定されました。

本年5月に、障がい者による情報取得利用と意思疎通に係る施策の推進を目的とした「障害者情報アクセシビリティ・コミュニケーション施策推進法」が交付・施行された事を受け、市民に「手話は言語である」という認識の浸透を図り、手話と手話を使用するろう者への理解をより深めて頂く為、刈谷市手話言語条例が制定されました。

市民も事業者も、その理念に則り、ろう者が住みやすく、働きやすい環境整備に努める必要があります。皆様のご理解ご協力をお願い申し上げます。

